

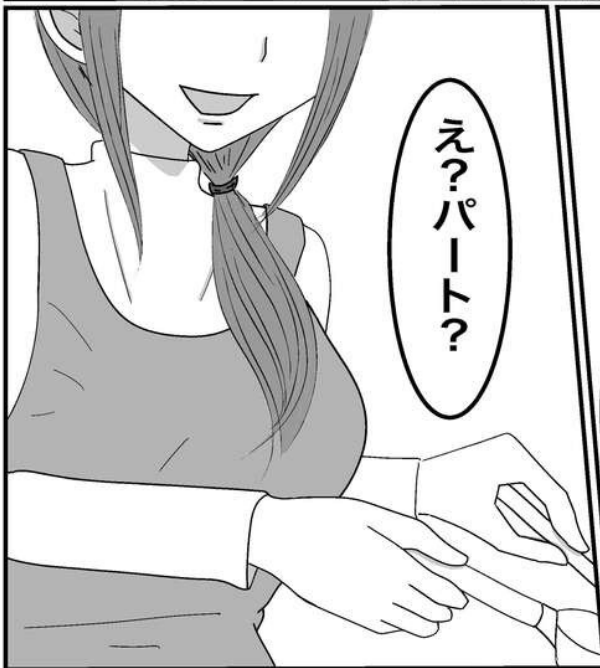
寝取らせ...

堕ちて...堕ちて...えして...

みきこまち

47P





妻の名前はミキ。

大学時代、憧れだった俺のマドンナ。社会人になって、たまたま同じ会社に就職することになり、

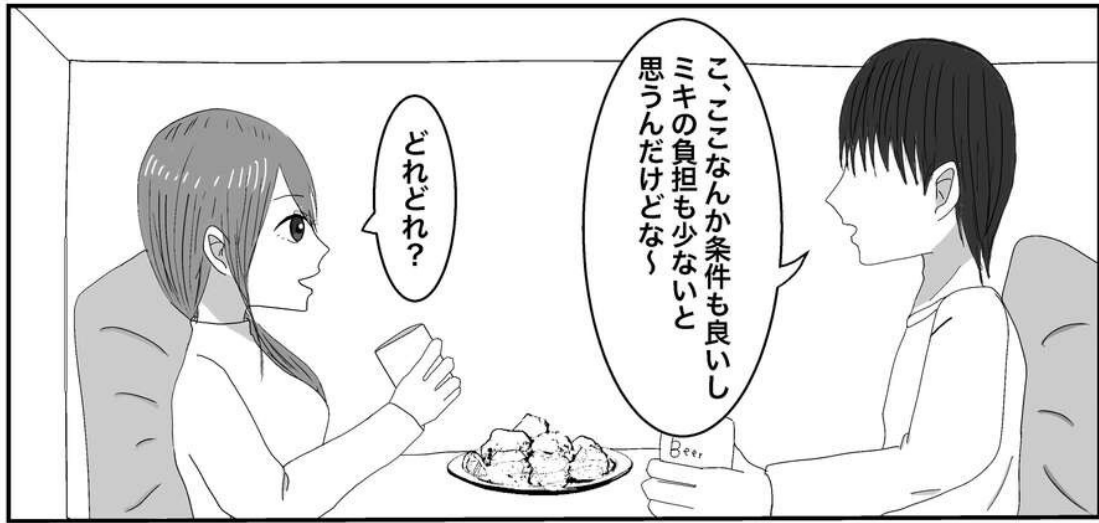


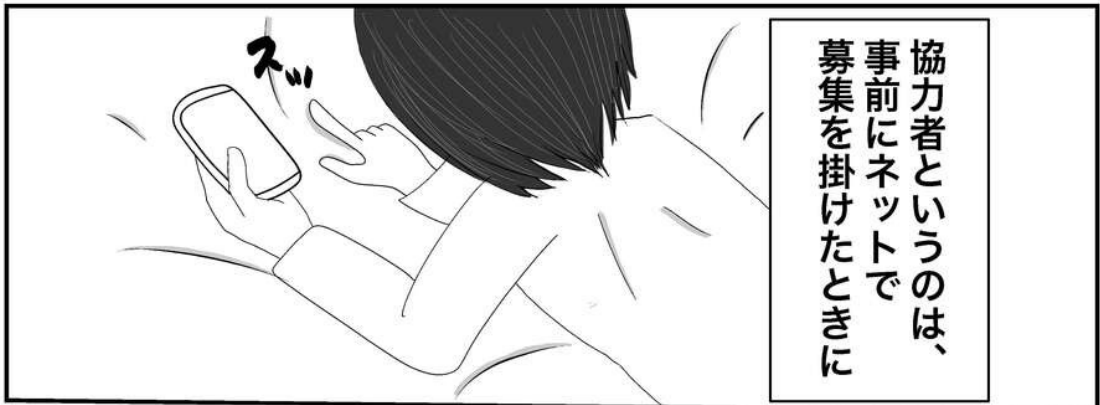
猛アプローチの末、結婚し
今ではかわいい子供二人も誕生し、
幸せな毎日を過ごしている。



しかし、こんな幸せな生活を
送れているのにも関わらず
俺にはとんでもない願望がある…。







協力者というのは、
事前にネットで
募集を掛けたときに



実際に近くで
自営をしている方に
厳選した。



この人ならと確信し
依頼することになった。



更には、
イケメンで年齢も妻より
少し上くらいの方で、

流石若手社長といった具合に、
感じも良く、



私は小さくガッツポーズをし、
協力者の堀田さんにも
こっそり連絡を入れておいた



うん、そしたら明日、
応募の電話してみるよ！



堀田さんからも協力するにあたって
1点条件を提示された

堀田さんとは
事前の打ち合わせで

「私の指示に従うこと」
「妻の嫌がることは絶対にしない」
と約束をしていた



それは…
「寝取りが成功したら
調教しても構わないかどうか」
ということ。

流石に躊躇したが、確実に寝取れるまで
旦那さんに従うということだったので

私も堀田さんの条件を
承諾することにした。



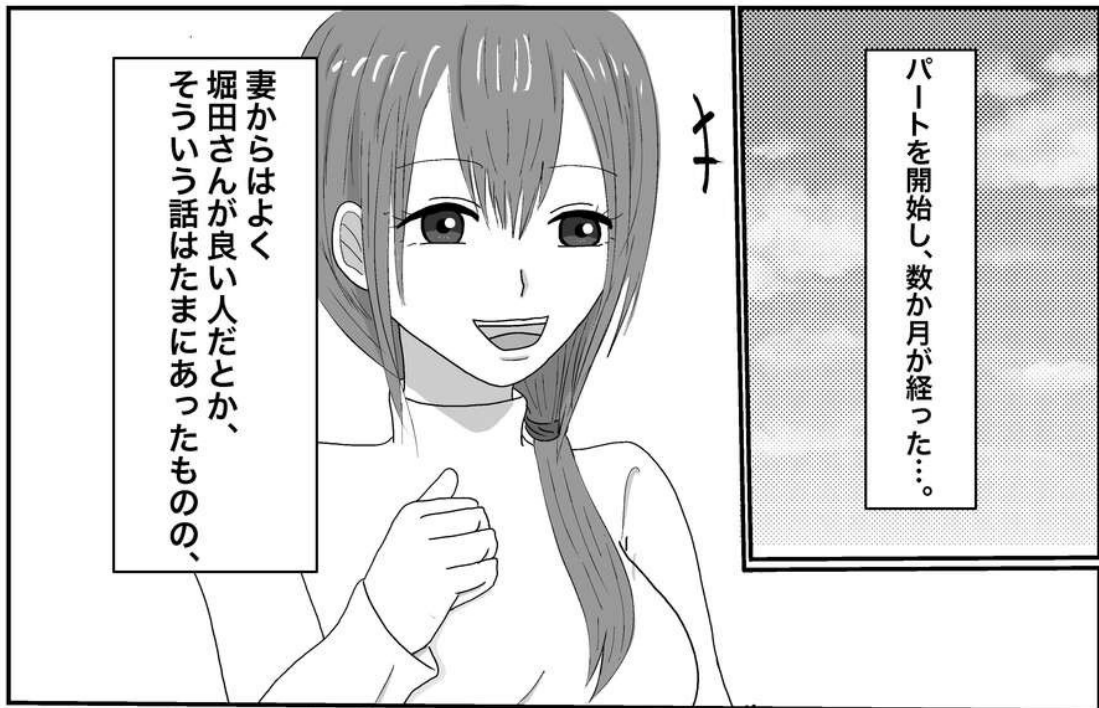
その後の面接では勿論すぐに合格し、

面接合格したよ。
あなたも育児ちゃんと
やってよね。

アハハ…
そりゃ勿論!!



なんて返しながらも
私は高揚を
隠し切れずにいた。



妻からはよく堀田さんが良い人だとか、そういう話はたまにあったものの、

パートを開始し、数か月が経った…。

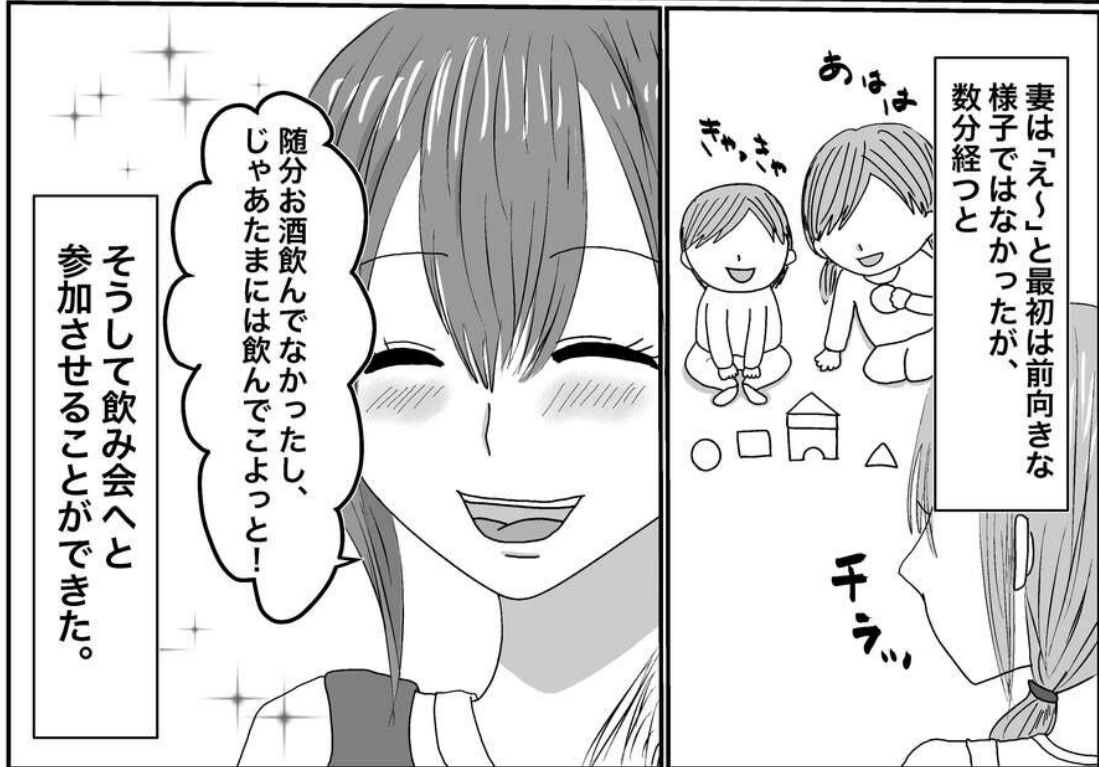
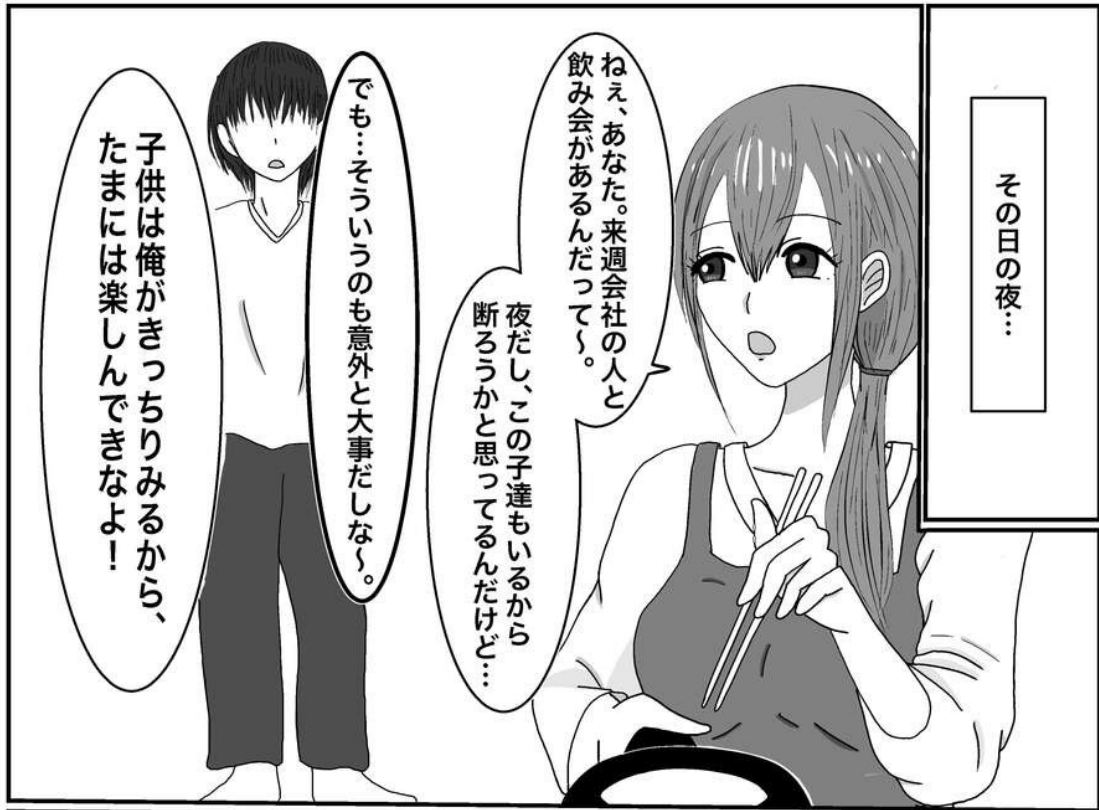


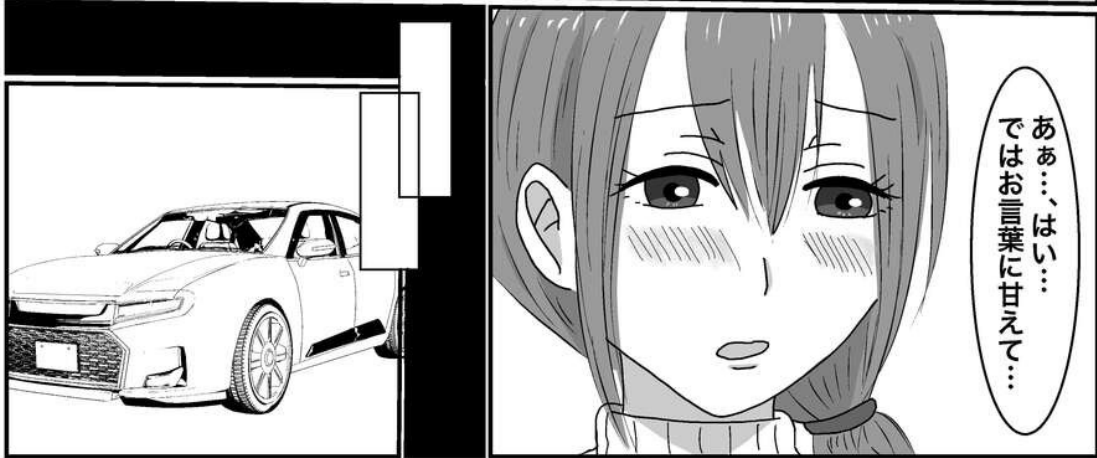
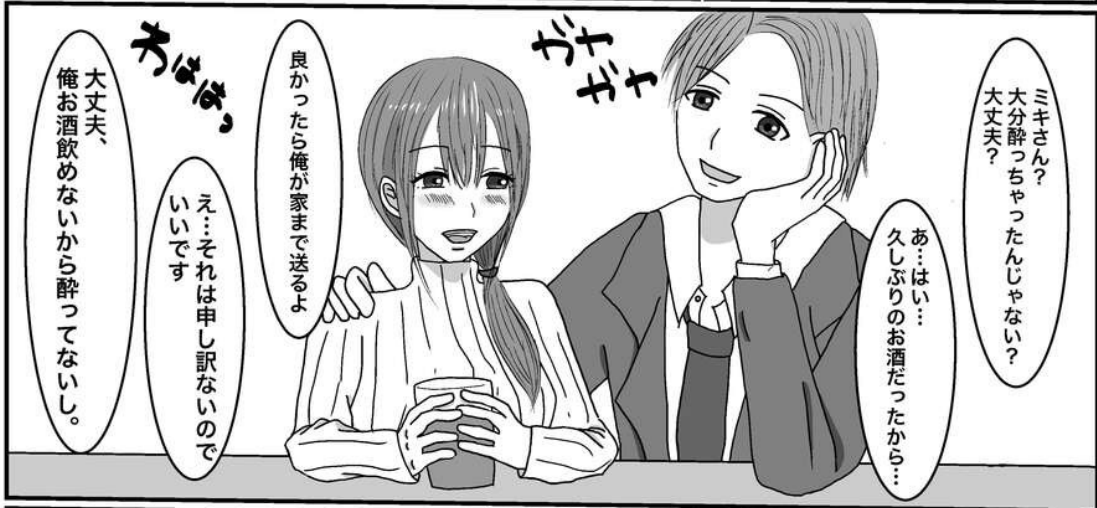
はい…。
夫に聞いてみますね!

来週、親睦会で社員みんなで飲むんだけど来れる?

最近は堀田さんからの連絡もないし、あんまり進展ないのかな

なんて思っていた矢先の出来事だった。

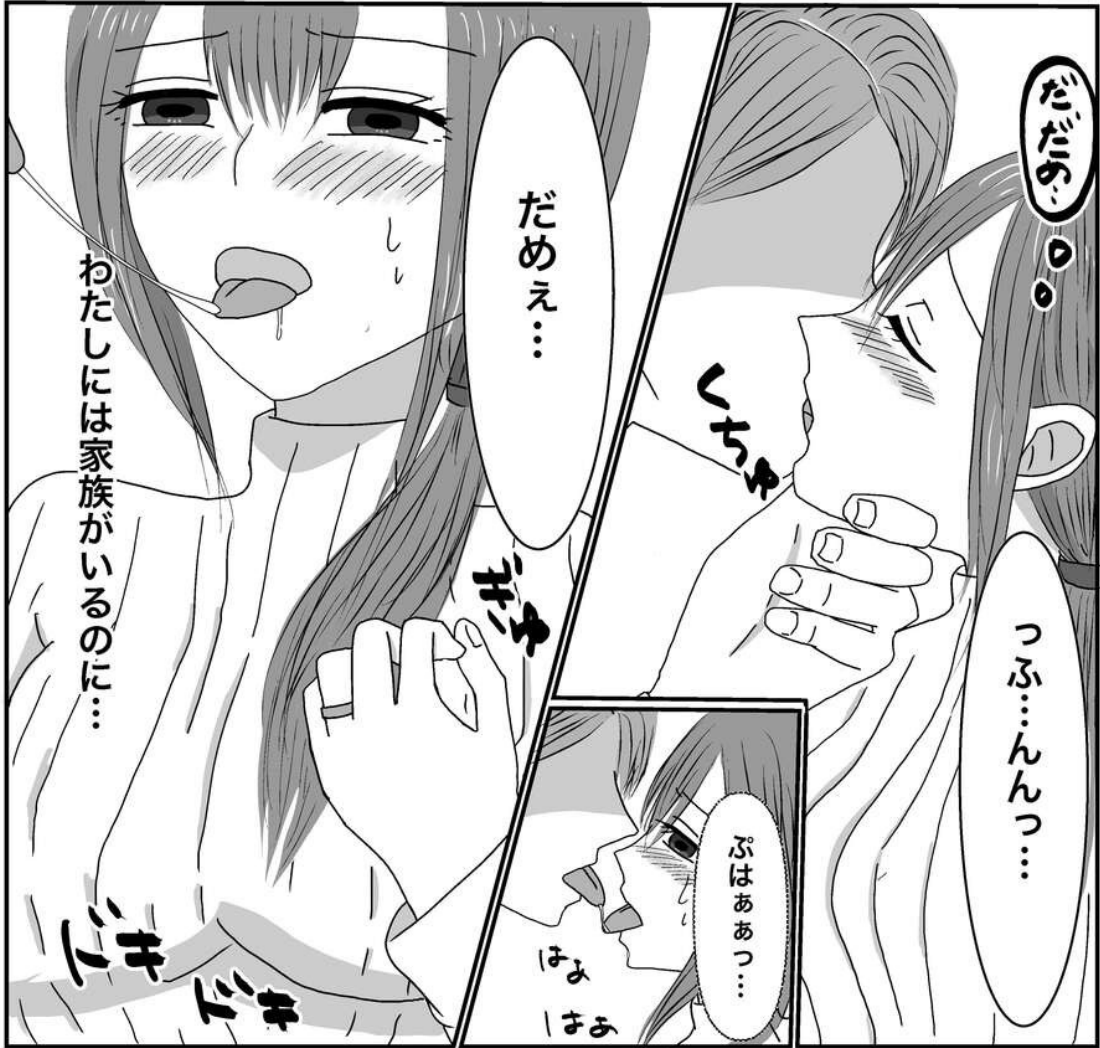
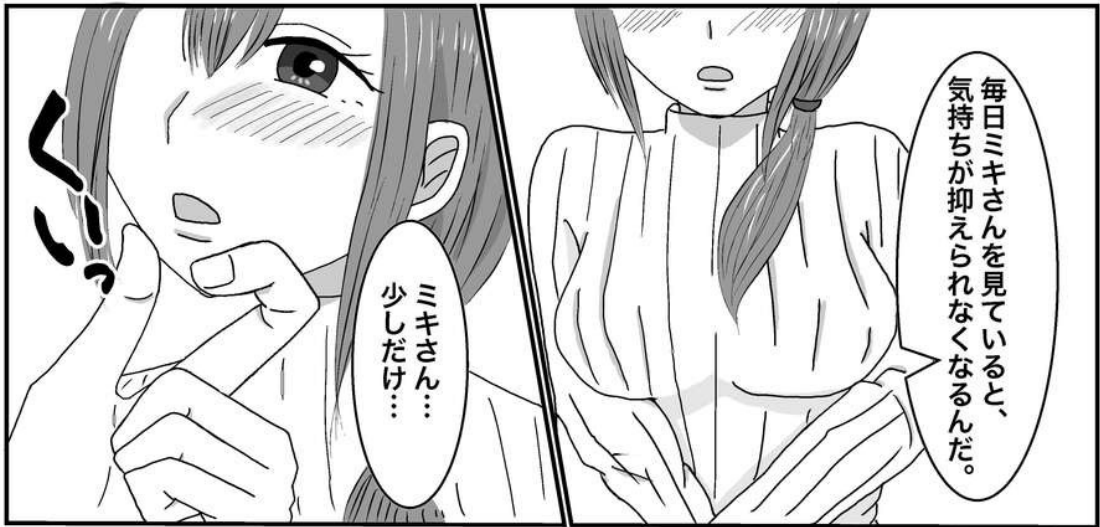


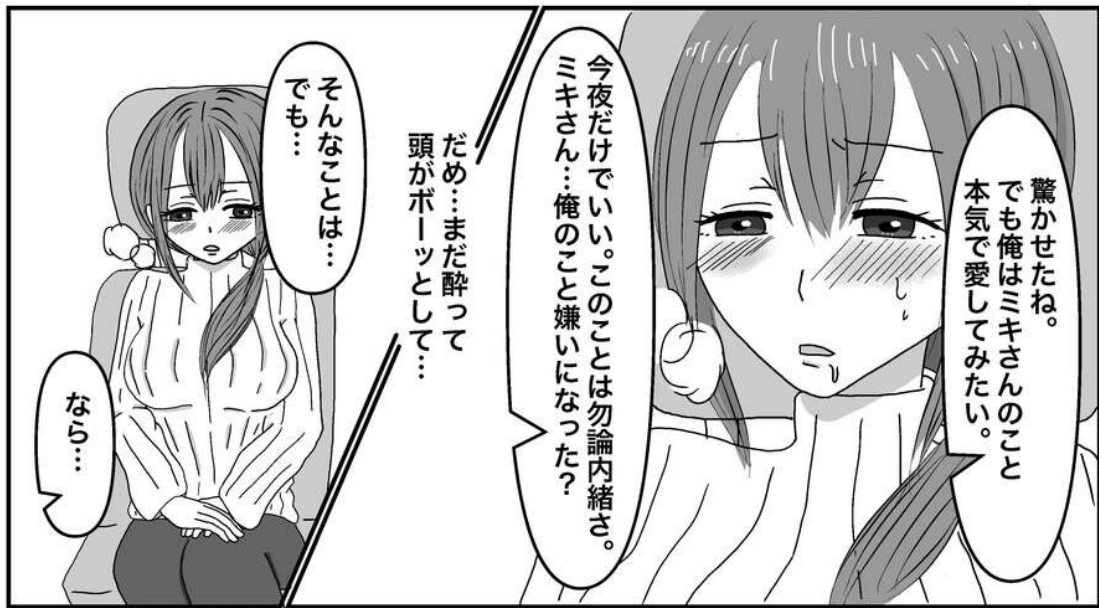


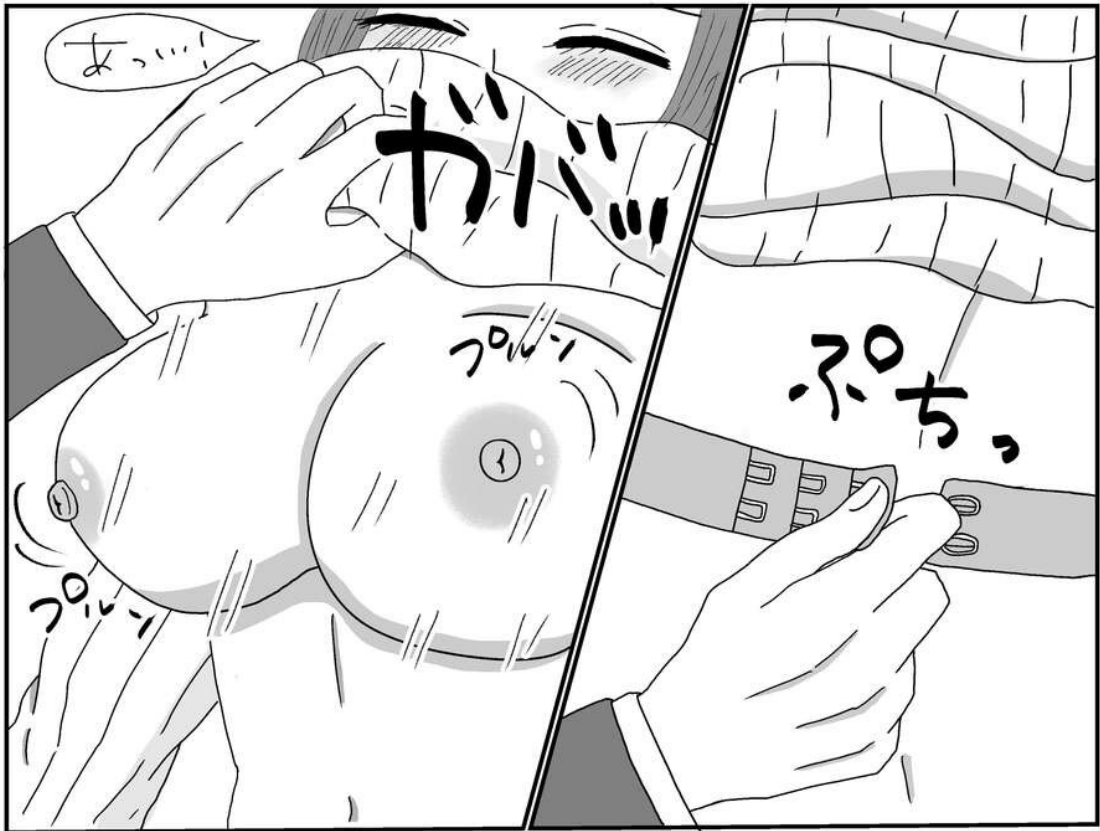














え…凄い…

ドキドキ

物欲しそうな顔
してんなあ…

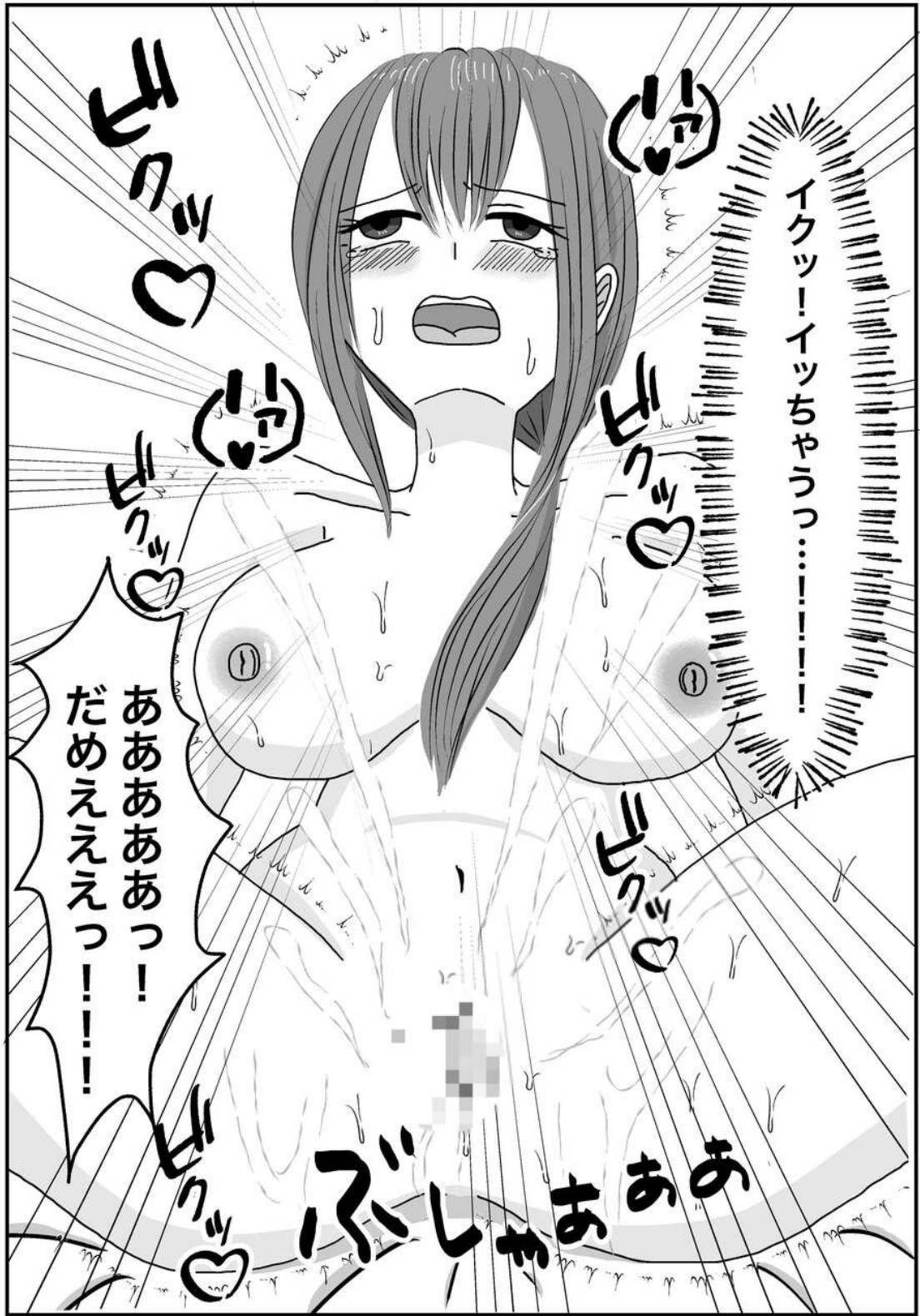
どいっ

ポン



え…そんな…わたし…

ミキさんがこうさせたんだからね…。
責任取ってよね。



イクッ! イツちやうっ...!!

あああああっ!
だめえええっ...!!

ぶっ♡ああ

クゥッ♡

ぐっ♡

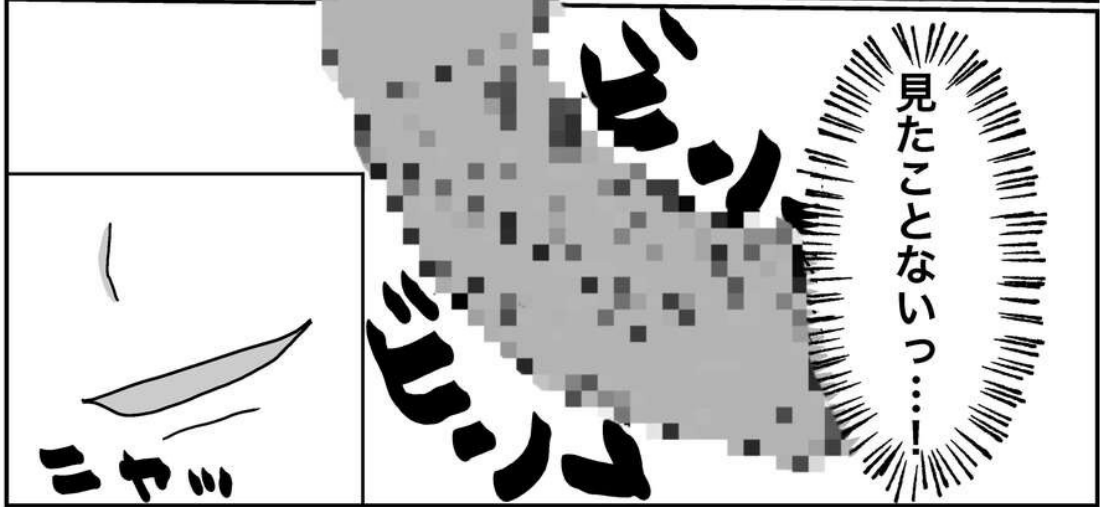
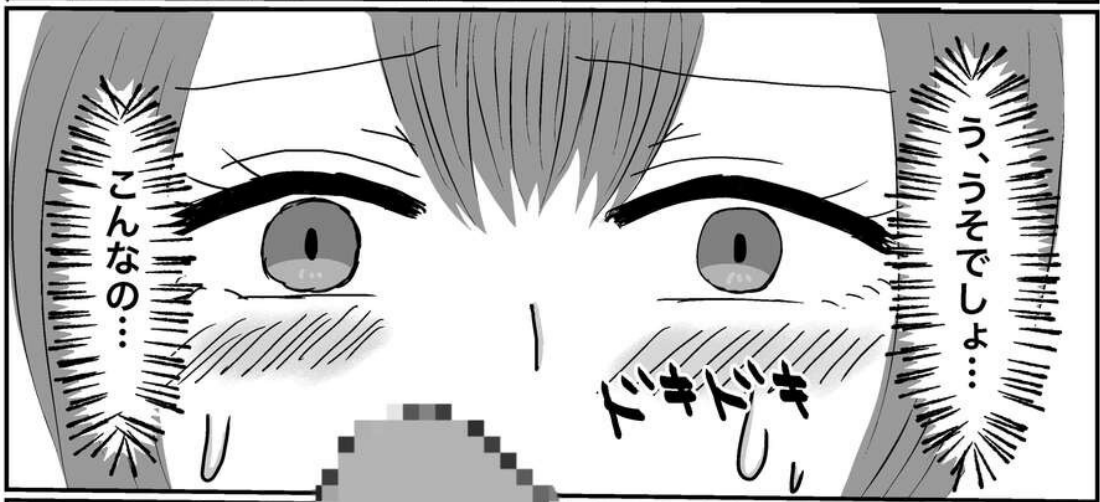
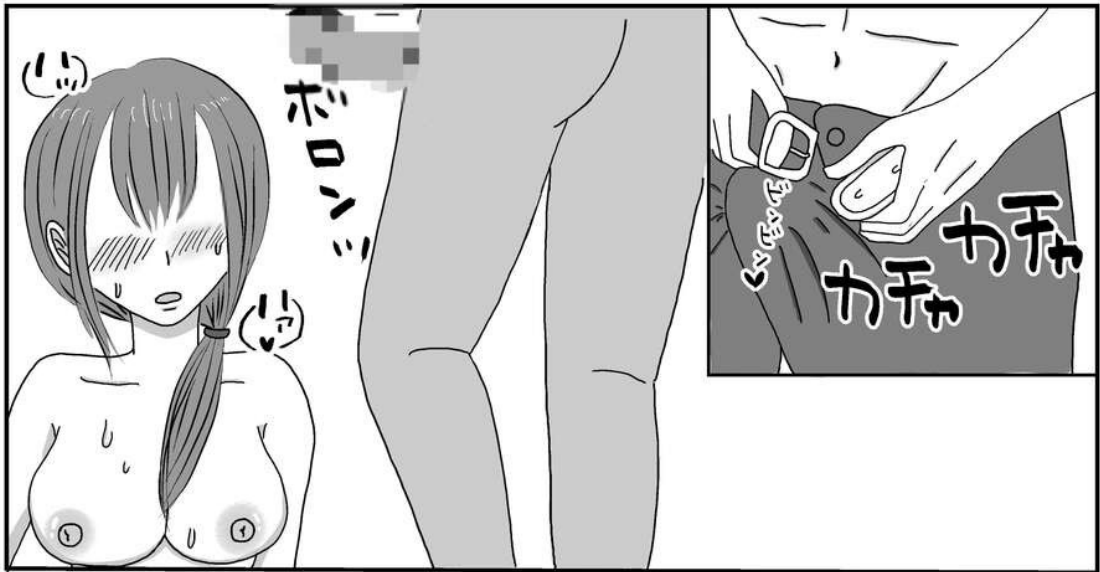
クゥッ♡

ぐっ♡

クゥッ♡

クゥッ♡

クゥッ♡





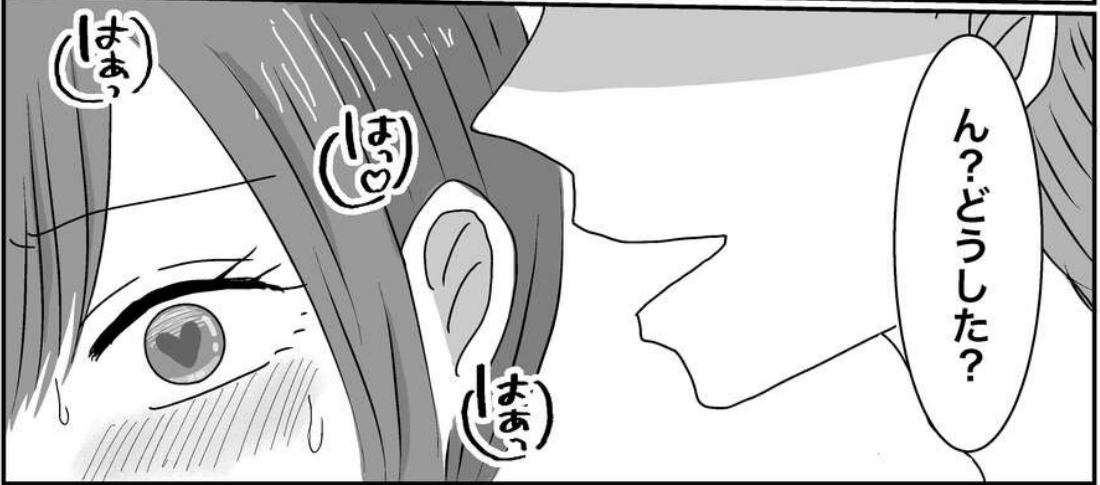
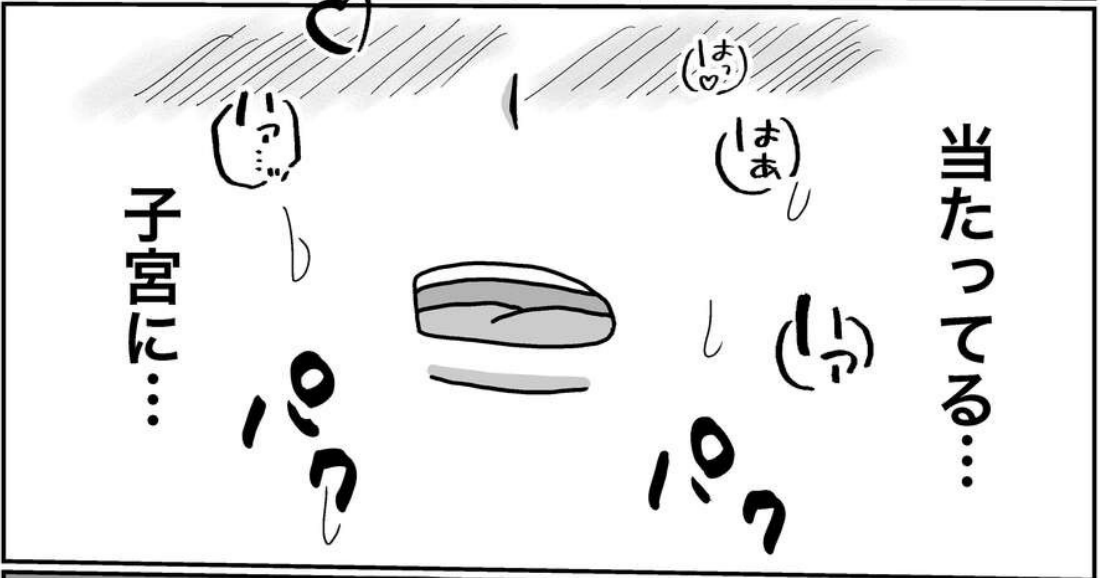
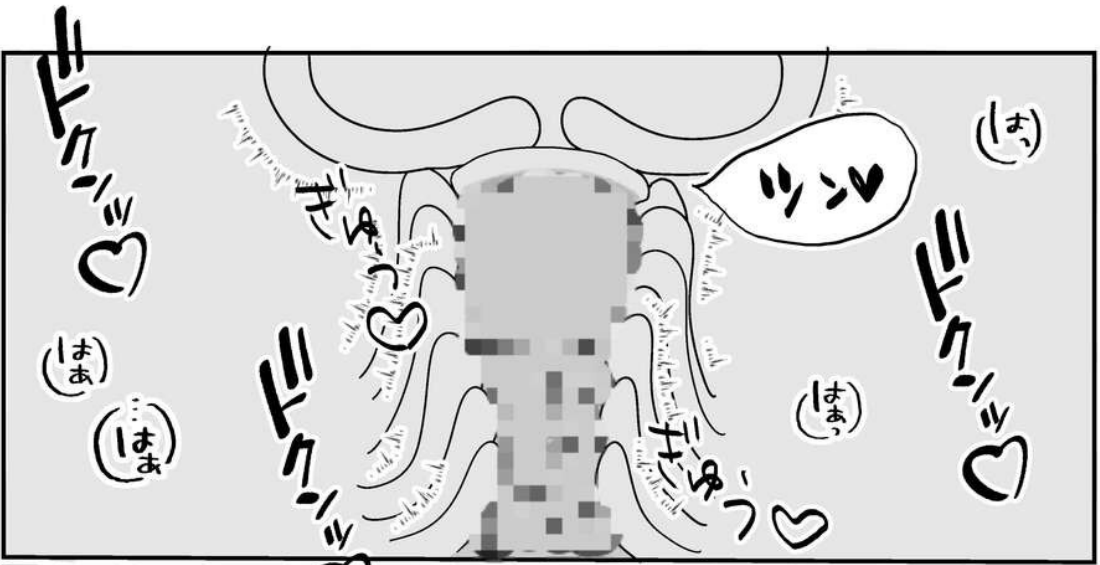


ダメ…

あなた…
ごめんなさい…

わたしきつと
この人に…

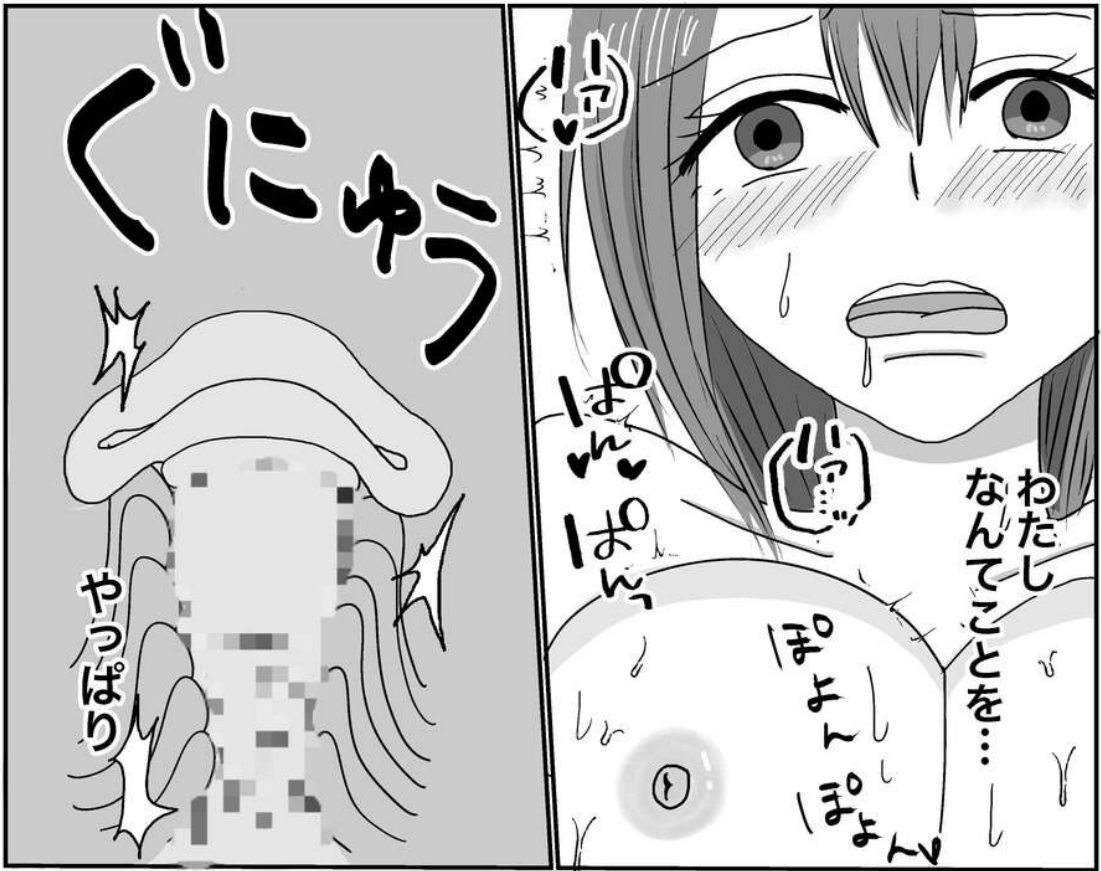
パン
パン
パン



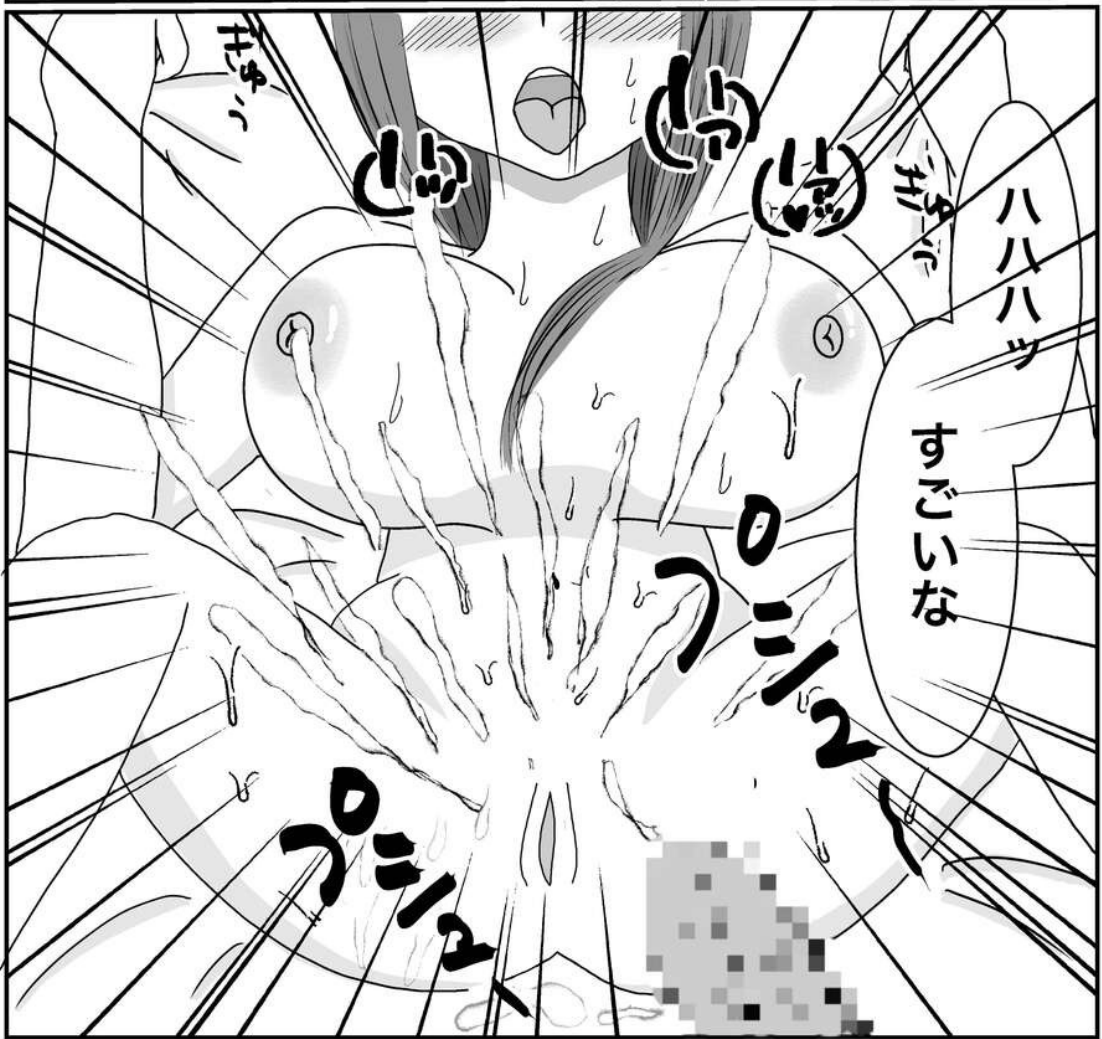


~~~~~  
案外チヨロいな











なでなで

くしゃ

あなた...ごめん...  
わたし最低だ...

ゆ (cry)

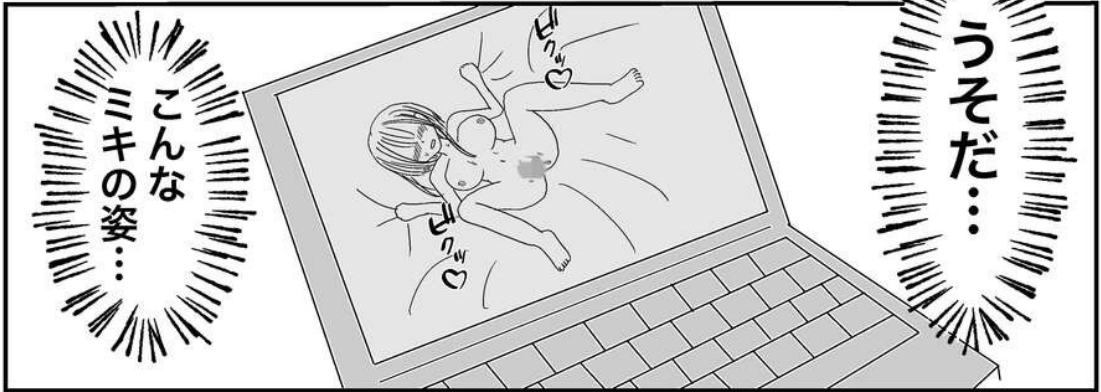
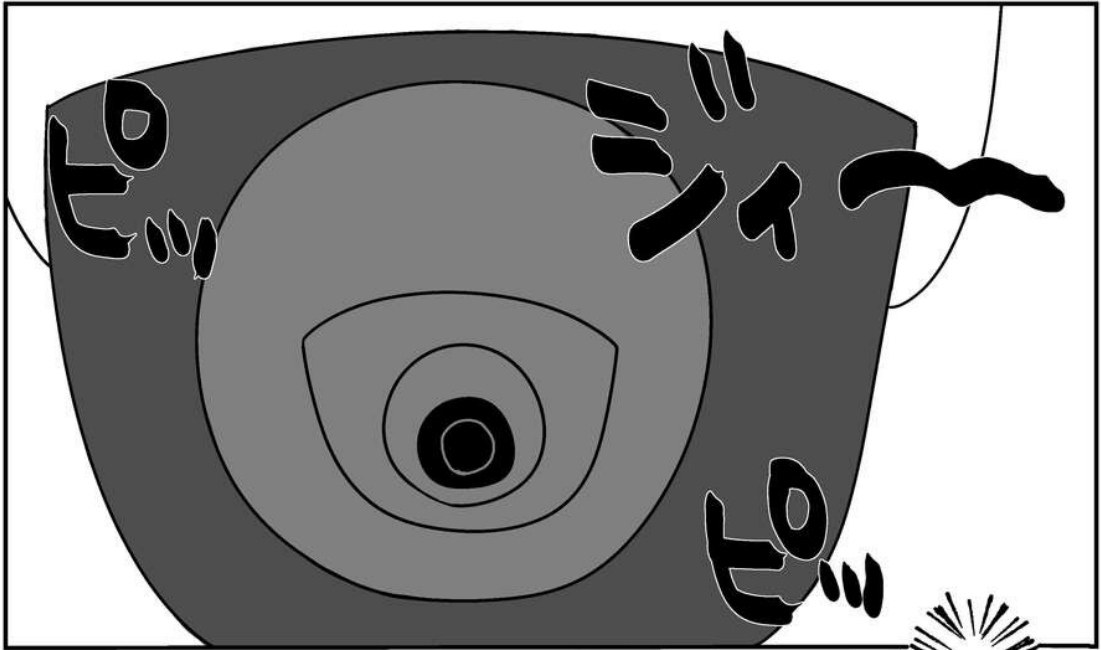
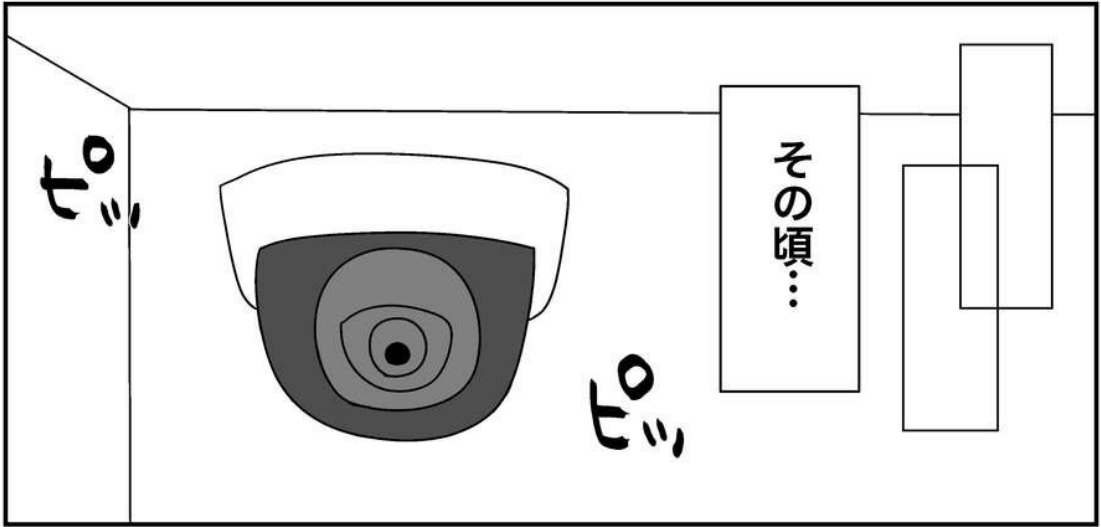
ハアハア：  
気持ち良かったよ。

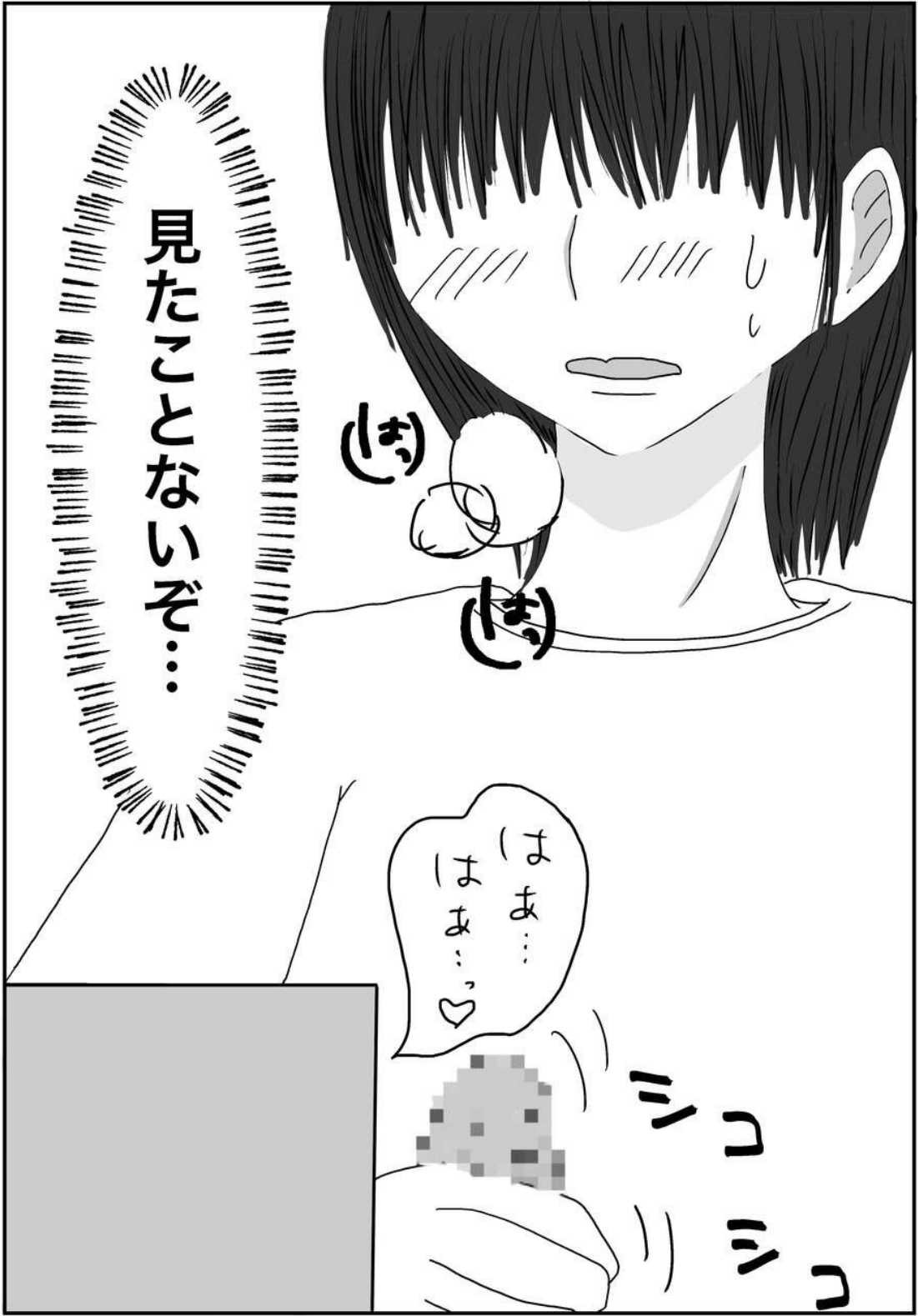
こんなの  
気持ち良すぎる...

くくく。  
スッゲーだらしねえ顔

ジュジュ

ジュジュ





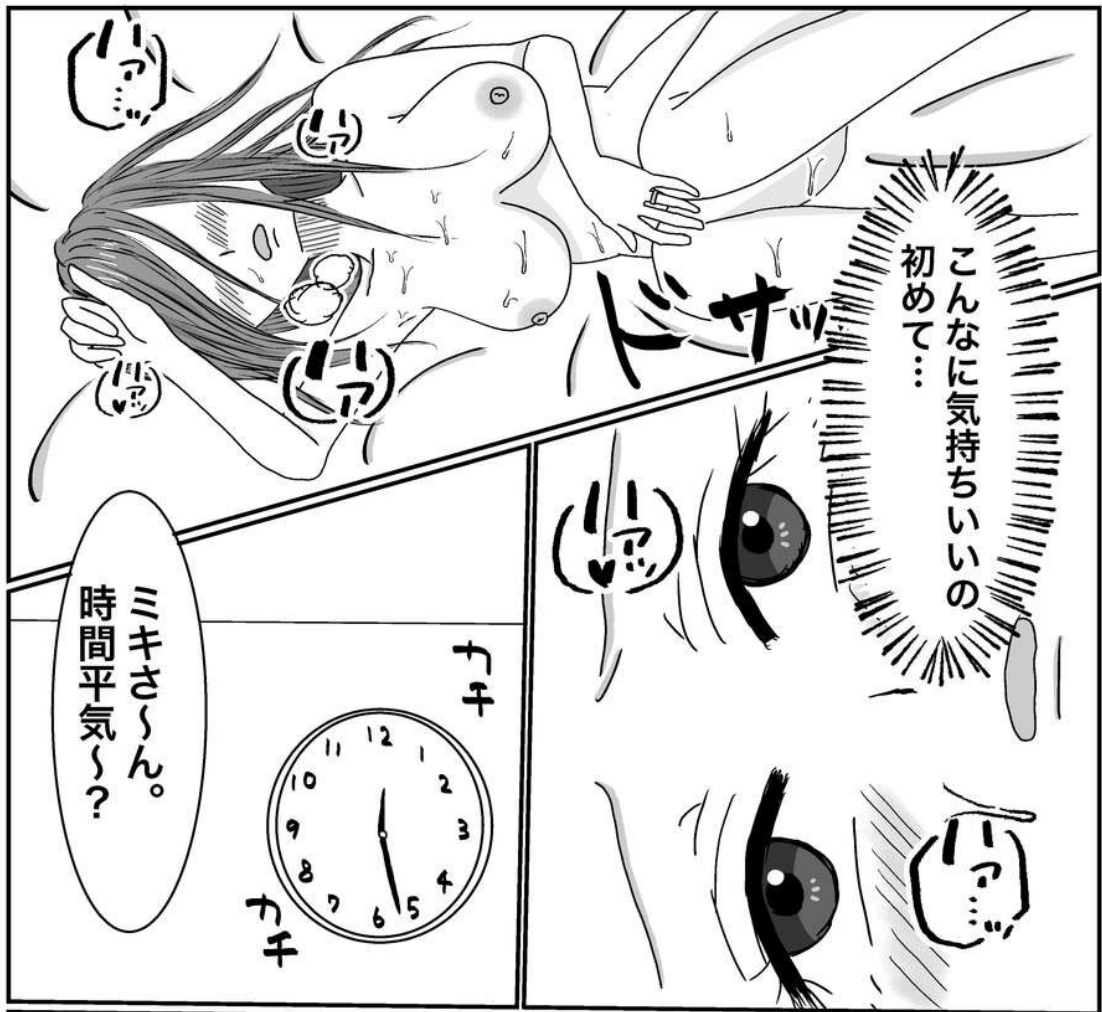


そこに映る妻はその後も

全身から大量の汗と  
愛液を撒き散らし続け

その姿はまるで…

獣のようだった。





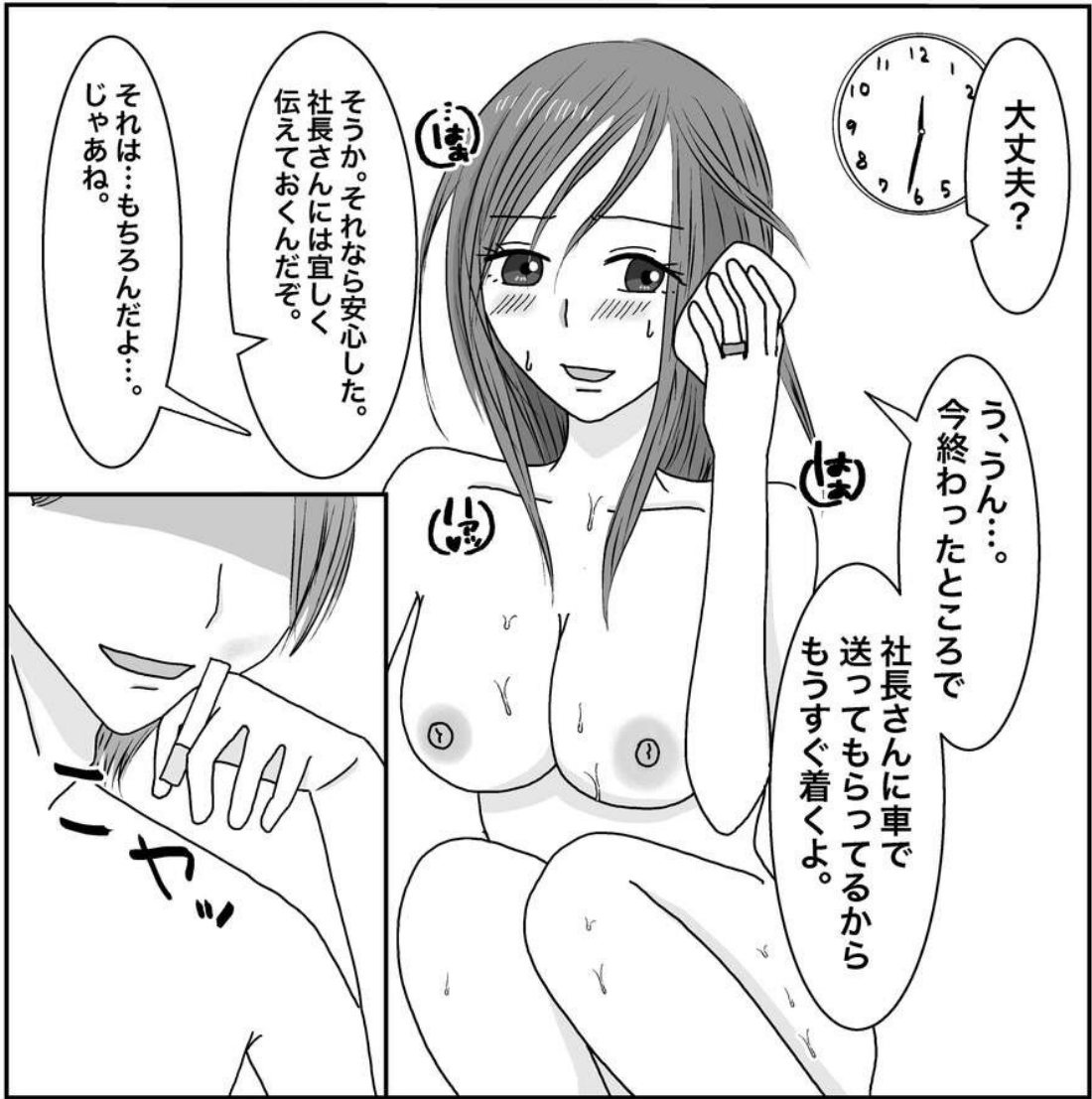
あっ、○○くん?

もしもし?

♪  
♪

妻  
んんんん  
んんんんん

♪  
♪  
♪



大丈夫?

12  
11  
10  
9  
8  
7  
6  
5  
4  
3  
2  
1

そうか。それなら安心した。  
社長さんには宜しく  
伝えておくんだぞ。

それは...もちろんだよ...  
じゃあね。

う、うん...。  
今終わったところで

社長さんに車で  
送ってもらってるから  
もうすぐ着くよ。

(は)

(は)



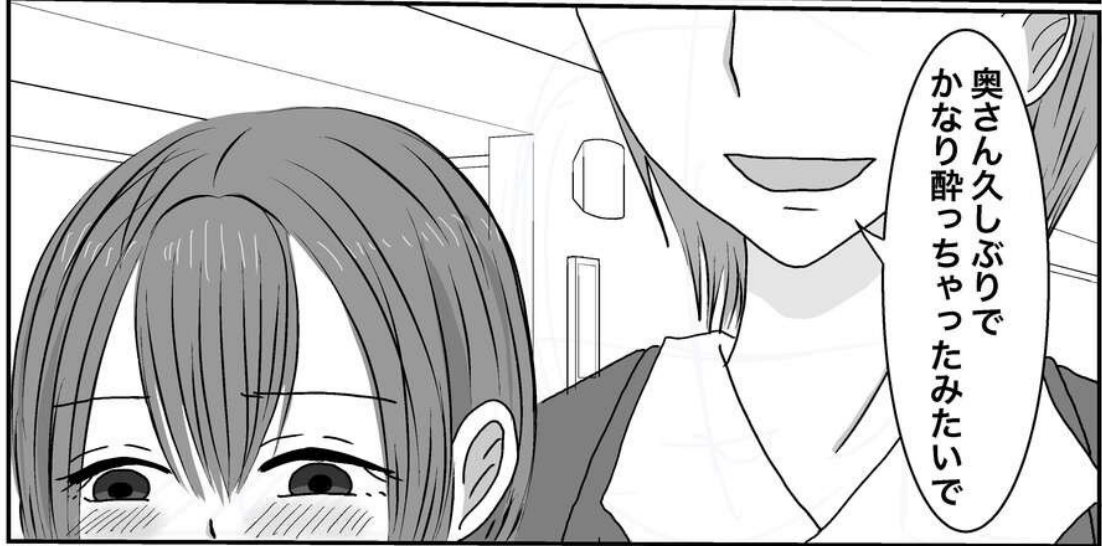
ヤッ



家に到着すると

社長さん、今日はわざわざすみません。

いえいえ。こちらこそ遅くなってすみません。



奥さん久しぶりでかなり酔っちゃったみたいで



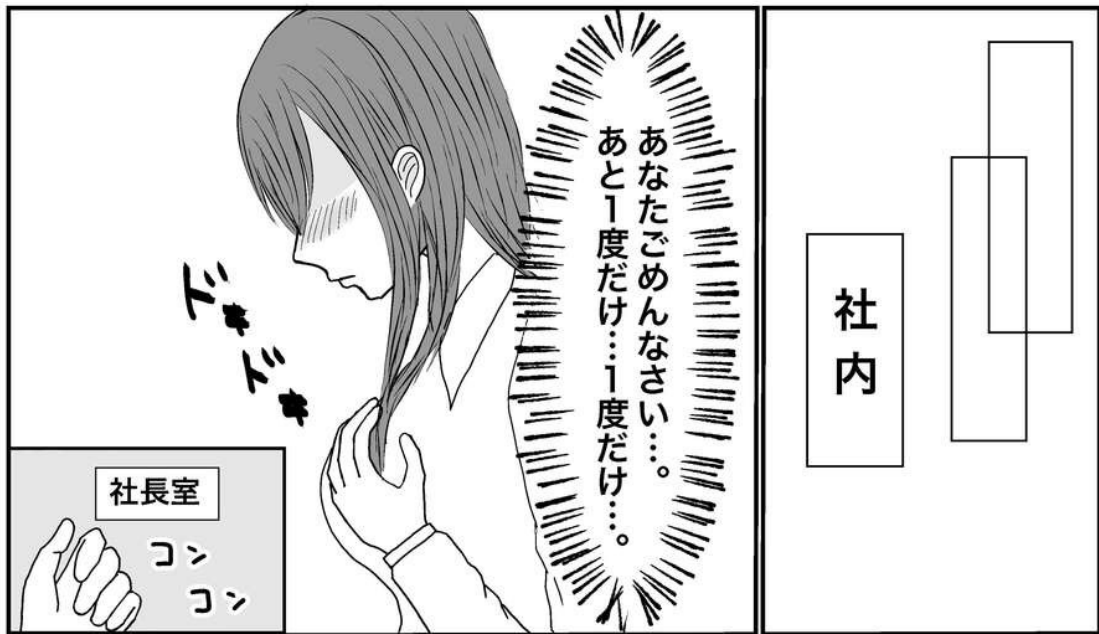
そうみたいですね…  
あはは

この茶番にとつもない興奮をしていた。

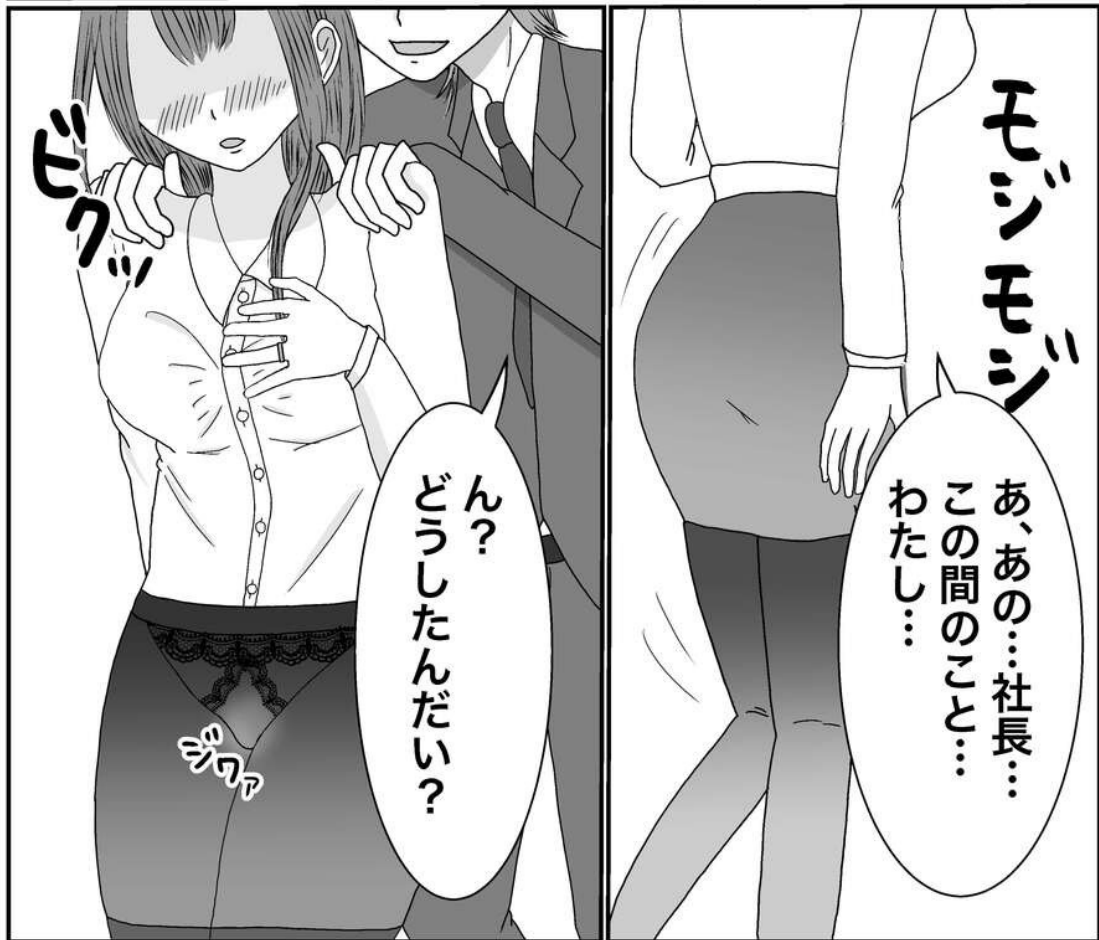
あ、ご主人、  
ちよつとよろしいですか？



意味深な言葉を放ち  
その場を後にした堀田さん。



社内





わ、忘れられなくて...

はあはあ♡

この人に抱かれても良いですか♡

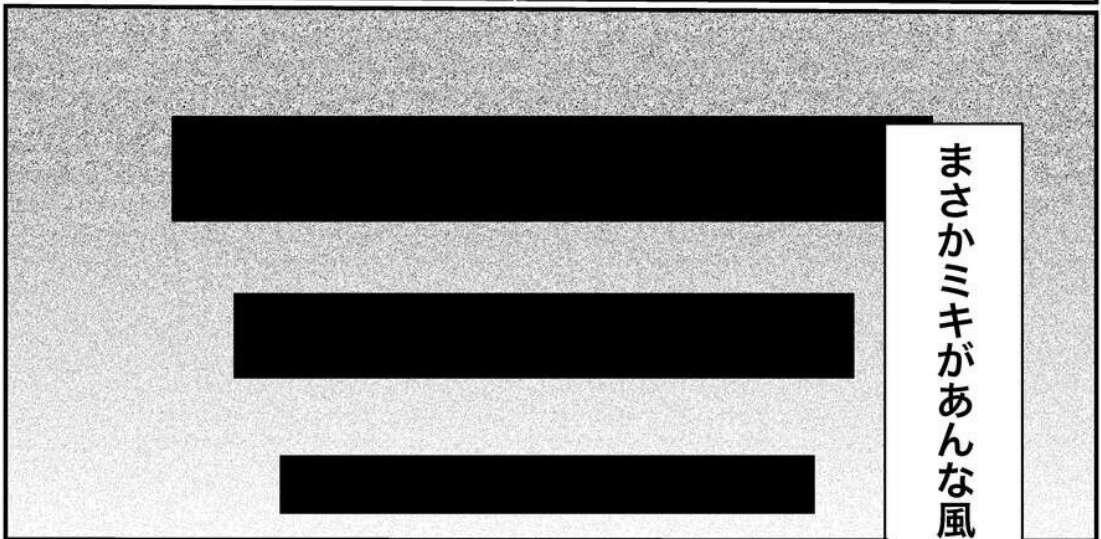


そうか。

じゃあこっちは  
おいで

ニヤッ

フクッ







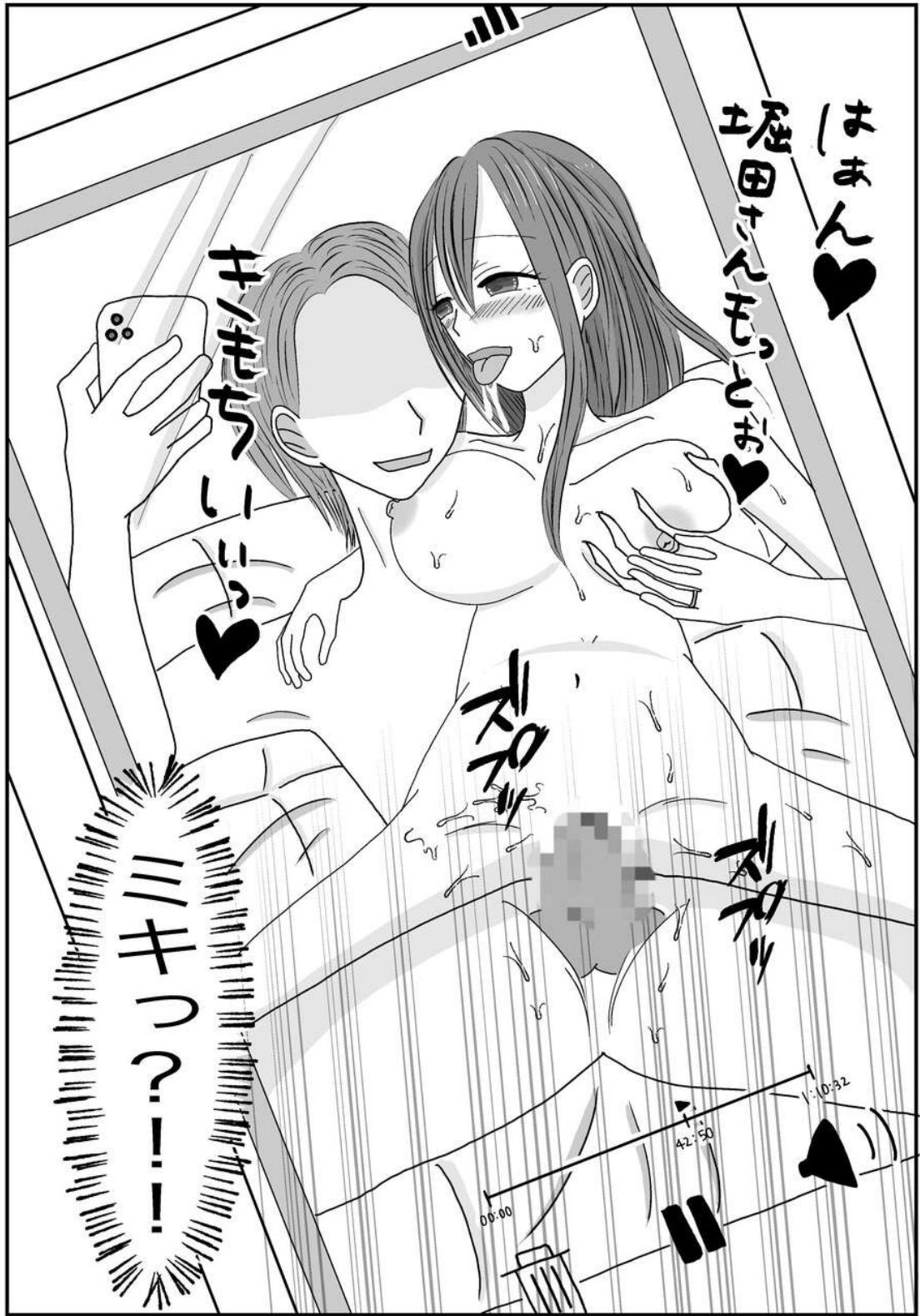
「なのでこれからは、

「肉便器らしく  
調教していきますよ。」



添付動画有り

え？



はまん ♡

堀田さん♡

♡ #1 #2 #3 #4 #5 #6 #7 #8 #9 #10 #11 #12 #13 #14 #15 #16 #17 #18 #19 #20 #21 #22 #23 #24 #25 #26 #27 #28 #29 #30 #31 #32 #33 #34 #35 #36 #37 #38 #39 #40 #41 #42 #43 #44 #45 #46 #47 #48 #49 #50 #51 #52 #53 #54 #55 #56 #57 #58 #59 #60 #61 #62 #63 #64 #65 #66 #67 #68 #69 #70 #71 #72 #73 #74 #75 #76 #77 #78 #79 #80 #81 #82 #83 #84 #85 #86 #87 #88 #89 #90 #91 #92 #93 #94 #95 #96 #97 #98 #99 #100 ♡

キラキラ

キラキラ

パキッ

00:00 42:50 1:10:32



岡崎さん

新しい肉便

ピコント

新しい肉便器です。

23:46



23:46

これはこれは。本気で君に惚れてる  
メスの顔だな。私にもこの肉便器貸し  
てくれるかい？

23:50

構いませんよ。あんまり壊さな  
いでくださいよ？岡崎さん笑